

2018年3月期 第1四半期決算

説明資料

株式会社 **トクヤマ**

2017年7月28日



2018年3月期 第1四半期決算のポイント

- クロルアルカリを中心として、前期の勢いが持続して、想定を上回る進捗。
- トクヤママレーシアを予定通りに5月末をもって譲渡完了。
- 譲渡完了に伴い、事業譲渡損を特別損失に計上するとともに、連結除外されるトクヤママレーシアの純資産額のうち、OCI社持分に相当する金額を、非支配株主持分損益に計上。
- 当期より休止部門費の取扱いを「営業外費用」から「売上原価」に変更。これに伴い、前年数値を組替表示。

CONTENTS

- 1 2018年3月期 第1四半期決算
- 2 2018年3月期 業績予想
- 3 トピックス
- 4 補足資料

1 2018年3月期 第1四半期決算

1. 決算概要
2. セグメント別売上高
／営業利益
3. 営業利益増減分析
4. セグメント別売上高
／営業利益増減分析

1. 決算概要

連 結 (前年同期比)

(億円未満切捨て)
(億円)

	2017年 3月期 第1四半期	2018年 3月期 第1四半期	増 減	
			金額	%
売上高	731	724	△7	△1
営業利益	93	84	△9	△9
経常利益	64	77	+13	+20
親会社株主に帰属する 当期純利益	55	△81	△136	-
1株当たり当期純利益(円)	15.91	△ 28.09		
為替(円/\$)	108	111		
国産ナフサ価格 (円/kg)	31,600	39,100		

(売上高)

増収要因: 苛性ソーダや石化製品の販売価格
是正及び販売数量増減収要因: トクヤママレーシアの販売数量減
(譲渡時期遅延のため当期に算入)
子会社の連結除外

(営業利益)

増益要因: 販売価格の是正

減益要因: トクヤママレーシア当期算入
原燃料価格上昇に伴う製造コスト増加

(経常利益)

増益要因: 営業外損益の改善

(親会社株主に帰属する当期純利益)

減益要因: トクヤママレーシアの譲渡完了による
子会社譲渡損の発生と非支配株主持
分損益の計上

1. 決算概要

連 結（前期末比）

（億円）

	2017年 3月末	2017年 6月末	増 減
総資産	4,244	3,905	△339
自己資本	1,270	973	△297
自己資本比率	29.9%	24.9%	△5.0ポイント
有利子負債	2,139	2,124	△15
D/Eレシオ	1.68	2.18	+0.50
ネットD/Eレシオ*	0.73	1.17	+0.44
1株当たり純資産（円）	305.49	279.99	

*ネットD/Eレシオ：（有利子負債－現預金・現金同等物・金銭信託）／自己資本

定性情報（前期末比）

（総資産）

減少項目：現金及び預金の減少

（自己資本）

減少項目：種類株式の消却による株主資本の減少

（有利子負債）

減少項目：長期借入金等の減少

2. セグメント別売上高／営業利益

(前年同期比)

(億円)

	2017年3月期 第1四半期		2018年3月期 第1四半期		増減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	202	28	227	35	+24	+12	+6	+24
特殊品	161	20	130	15	△31	△19	△5	△24
セメント	194	15	210	10	+15	+8	△5	△32
ライフアメニティー	138	17	118	7	△20	△15	△9	△56
その他	131	15	131	15	△0	△0	△0	△4
計	827	98	816	85	△10	△1	△13	△14
セグメント間消去・ 全社費用	△96	△5	△92	△0	+3	-	+5	-
連結決算	731	93	724	84	△6	△1	△8	△9

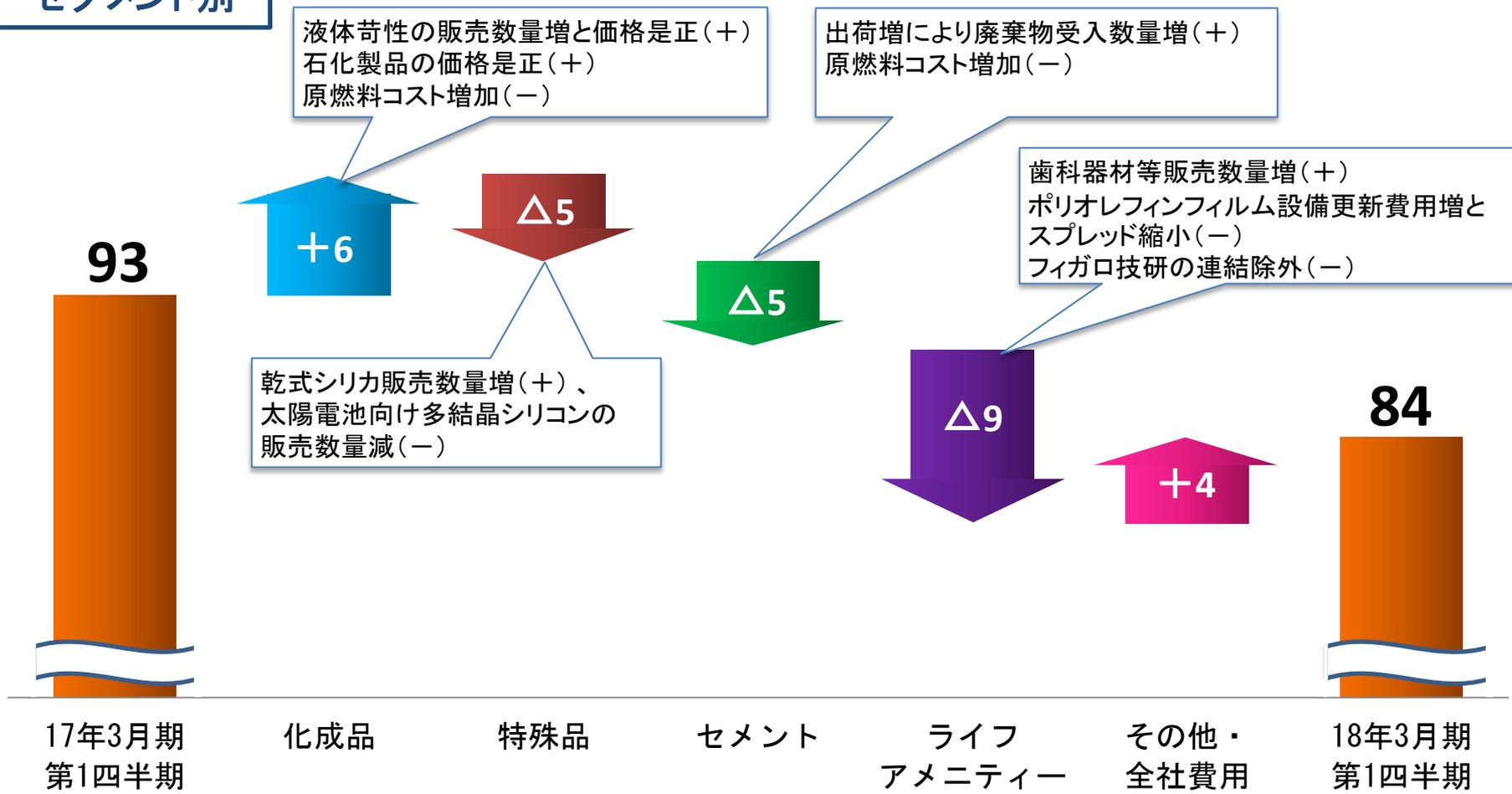
(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む
(参考)

トクヤママレーシア	40	△0	16	△6	△23	△59	△6	-
-----------	----	----	----	----	-----	-----	----	---

3. 営業利益増減分析

(前年同期比) (億円)

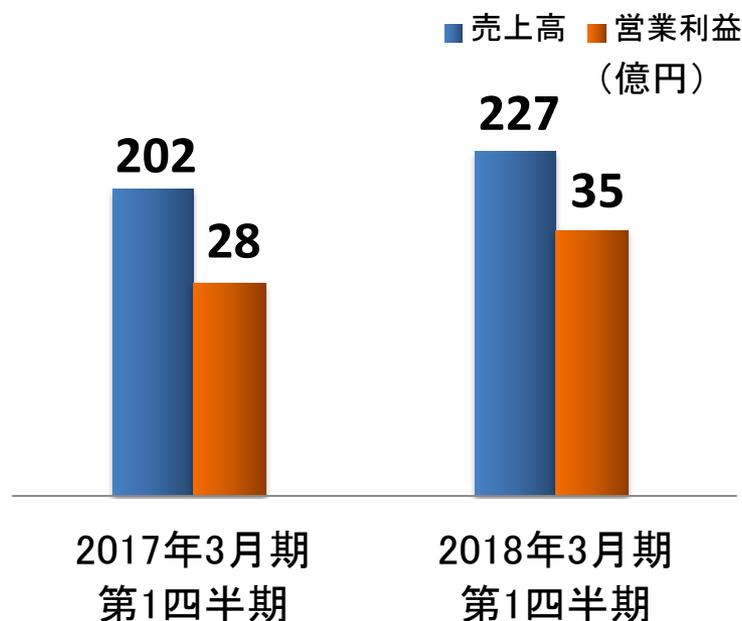
セグメント別



4. セグメント別売上高／営業利益増減分析 (前年同期比)

化成品

増収増益



定性情報

- (苛性ソーダ)
 - ・国内、輸出の出荷増と、販売価格是正により増収
- (塩ビモノマー)
 - ・アジア向け出荷の増加により増収
- (塩ビ樹脂)
 - ・国内顧客向け販売が堅調に推移し、販売価格是正で増収
- (ソーダ灰・塩化カルシウム)
 - ・販売数量は横ばいで、前年並み

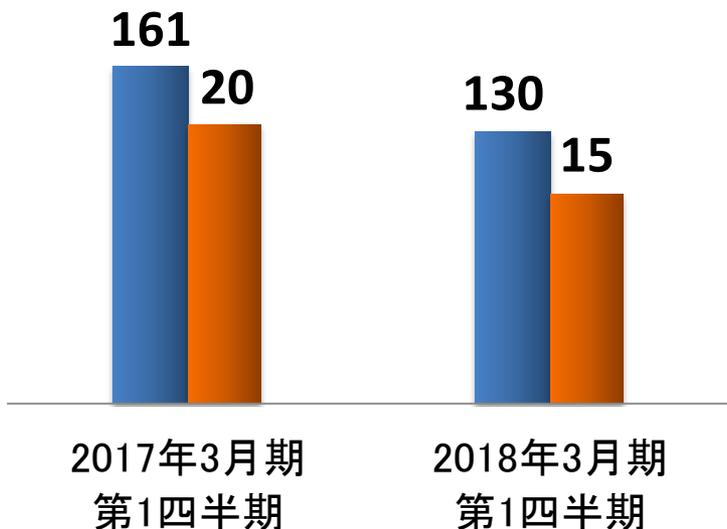
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析 (前年同期比)

特殊品

減収減益

定性情報

■ 売上高 ■ 営業利益
(億円)



(太陽電池用多結晶シリコン)

- ・トクヤママレーシアの販売数量減
譲渡時期遅延のため当期に算入

(半導体用多結晶シリコン)

- ・年間契約通りの出荷。第1四半期は数量減、
第2四半期以降は前年比増、年間販売も期初
計画通り。

(乾式シリカ)

- ・CMP向け販売数量増

(電子工業用高純度薬品)

- ・半導体用途で出荷堅調

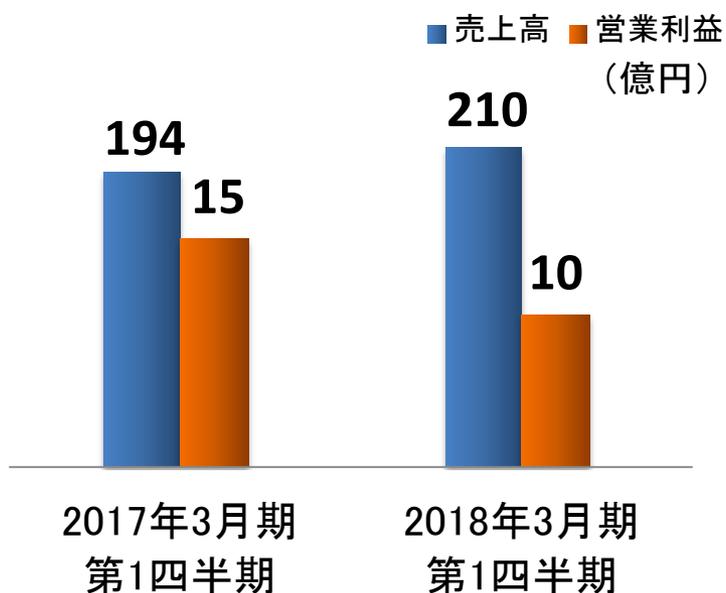
(窒化アルミニウム)

- ・半導体製造装置向けを中心に販売数量増

4. セグメント別売上高／営業利益増減分析 (前年同期比)

セメント

増収減益



定性情報

(セメント)

- ・セメントは東京五輪を背景とする東京地区を中心に国内出荷は増加し、需要旺盛なアジア地区への輸出増により増収
- ・連結子会社は、生コンクリート等の出荷が好調だったため増収
- ・石炭等の原料価格上昇による製造コスト増で減益

(資源環境事業)

- ・廃棄物受入数量増

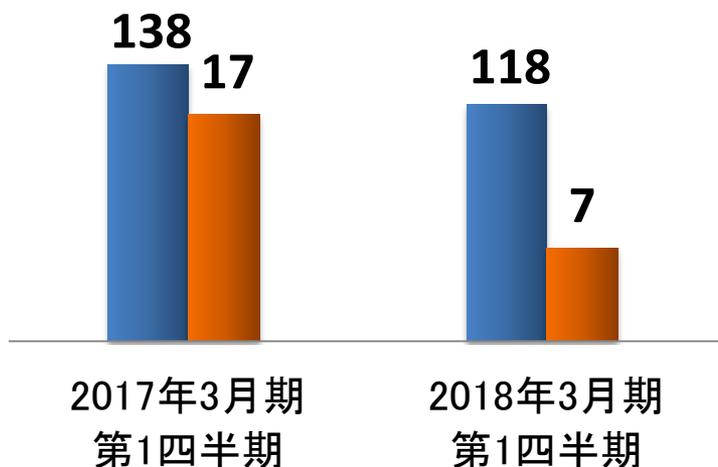
4. セグメント別売上高／営業利益増減分析 (前年同期比)

ライフアメニティー

減収減益

定性情報

■ 売上高 ■ 営業利益
(億円)



(医薬品原薬)

・ジェネリック医薬品向けの販売数量減

(ポリオレフィンフィルム)

・製造設備更新とスプレッド縮小

(歯科器材)

・新製品、海外向けの販売数量増

(医療診断システム)

・大型案件の前年同期比減少

2 2018年3月期 業績予想

1. 業績予想
2. セグメント別業績予想



1. 業績予想

連結（予想の前期比）

(億円)

	2017年3月期 実績	2018年 3月期 予想 (4/28公表)
売上高	2,991	3,000
営業利益	385	360
経常利益	339	320
親会社株主に帰属する 当期純利益	521	130
1株当たり当期純利益(円)	147.78	36.72
為替(円/\$)	108	105
国産ナフサ価格 (円/kg)	34,700	40,000

増 減	
金額	%
+8	+0
△25	△7
△19	△6
△391	△75

今後の事業環境については、為替、原燃料価格の変動など、不透明な部分はあるものの、現時点で業績は想定の範囲内で推移している。

そのため、2017年4月28日に公表した業績予想を据え置く。

2. セグメント別業績予想

(予想の前期比)

(億円)

	2017年3月期実績		2018年3月期予想 (4/28公表)		増減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	833	129	890	130	+56	+7	+0	+0
特殊品	677	92	560	95	△117	△17	+2	+3
セメント	829	75	860	55	+30	+4	△20	△27
ライフアメニティー	507	53	540	40	+32	+6	△13	△26
その他	521	59	520	55	△1	△0	△4	△8
計	3,369	411	3,370	375	+0	+0	△36	△9
セグメント間 消去・全社費用	△378	△25	△370	△15	+8	-	+10	-
連結決算	2,991	385	3,000	360	+8	+0	△25	△7

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

③ トピックス

1. トクヤママレーシア譲渡完了



1. トクヤママレーシア譲渡の完了

2017年5月31日にトクヤママレーシア株式の韓国OCI社への、第3者割り当てによる新株発行及び当社保有の全株式の譲渡を完了。

譲渡完了に伴い、2018年3月期の6月よりトクヤママレーシアを連結より除外。

譲渡損として80億円の特別損失を計上。

譲渡完了の会計処理において、連結除外されるトクヤママレーシアの純資産額のうち、OCI社持分(16.54%)に相当する金額である31億円を、非支配株主持分損益として計上。

(億円)

	2017年3月期 第1四半期		2018年3月期 第1四半期			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
トクヤママレーシア	40	△0	16	△6	△23	△6

Chemistry with a heart

TOKUYAMA



4 補足資料

1. 優先株償還完了
2. 連結財務諸表(要約)
3. 業績推移

1. 優先株償還完了

トクヤママレーシアの譲渡完了及び今後純資産の相応の回復、充実が図られる見込みであることから、ジャパン・インダストリアル・ソリューションズに発行している優先株の全部(発行総額200億円)を、金銭を対価とする償還を決定。2017年6月14日に優先株全株の取得、消却を完了。

2. 連結財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)

	2017年 3月期 第1四半期	2018年 3月期 第1四半期	増減	
			金額	%
売上高	731	724	△6	△1
売上原価	487	493	+6	+1
販管費	151	146	△4	△3
営業利益	93	84	△8	△9
営業外損益	△28	△7	+20	-
経常利益	64	77	+12	+20
特別損益	24	△82	△107	-
税前当期純利益	89	△5	△94	-
法人税等	30	41	+11	+36
非支配株主利益	3	34	+32	+947
親会社株主に帰属する 当期純利益	55	△81	△136	-

4 補足資料

2. 連結財務諸表(要約)

貸借対照表

(億円)

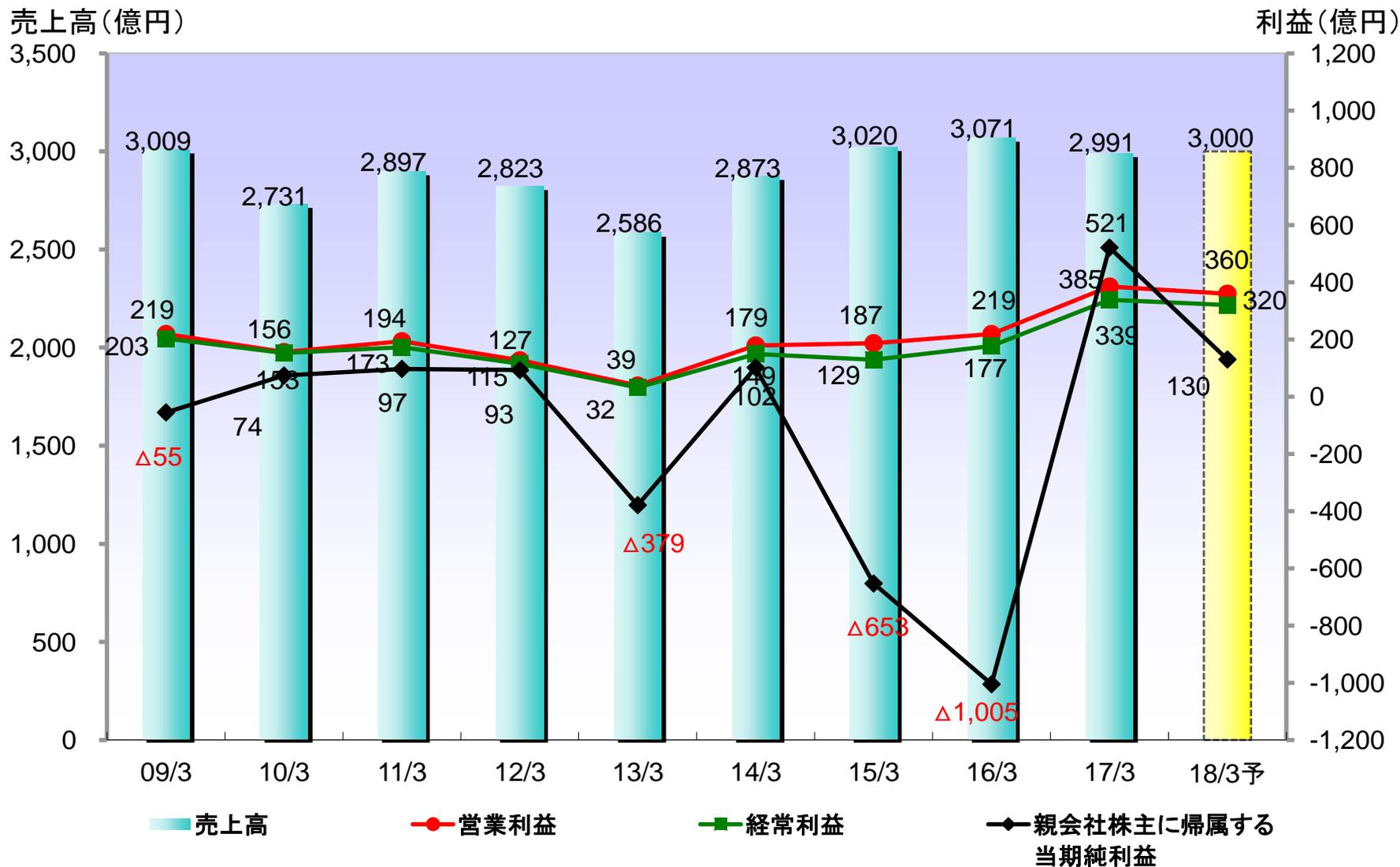
	2017年 3月末	2017年 6月末	増減	
			金額	%
資産合計	4,244	3,905	△339	△8
流動資産	2,466	2,229	△237	△10
有形固定資産	1,192	1,122	△70	△6
無形固定資産	47	37	△10	△21
投資その他の資産	537	516	△21	△4

	2017年 3月末	2017年 6月末	増減	
			金額	%
負債合計	2,884	2,839	△45	△2
流動負債	791	782	△9	△1
固定負債	2,093	2,057	△36	△2
純資産合計	1,359	1,065	△294	△22

4 補足資料

3. 業績推移

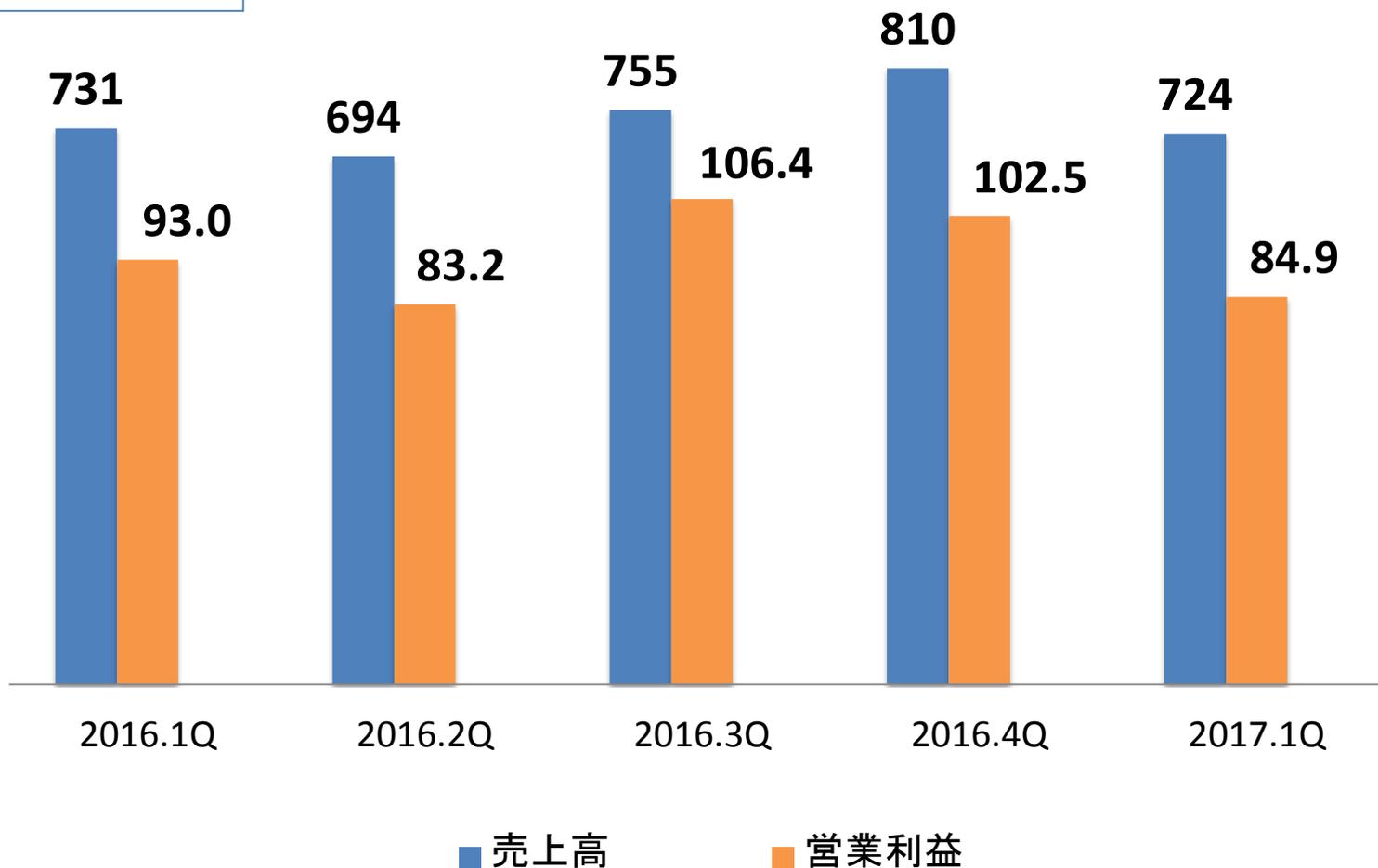
連 結 (通 期)



3. 業績推移 (四 半 期)

連結

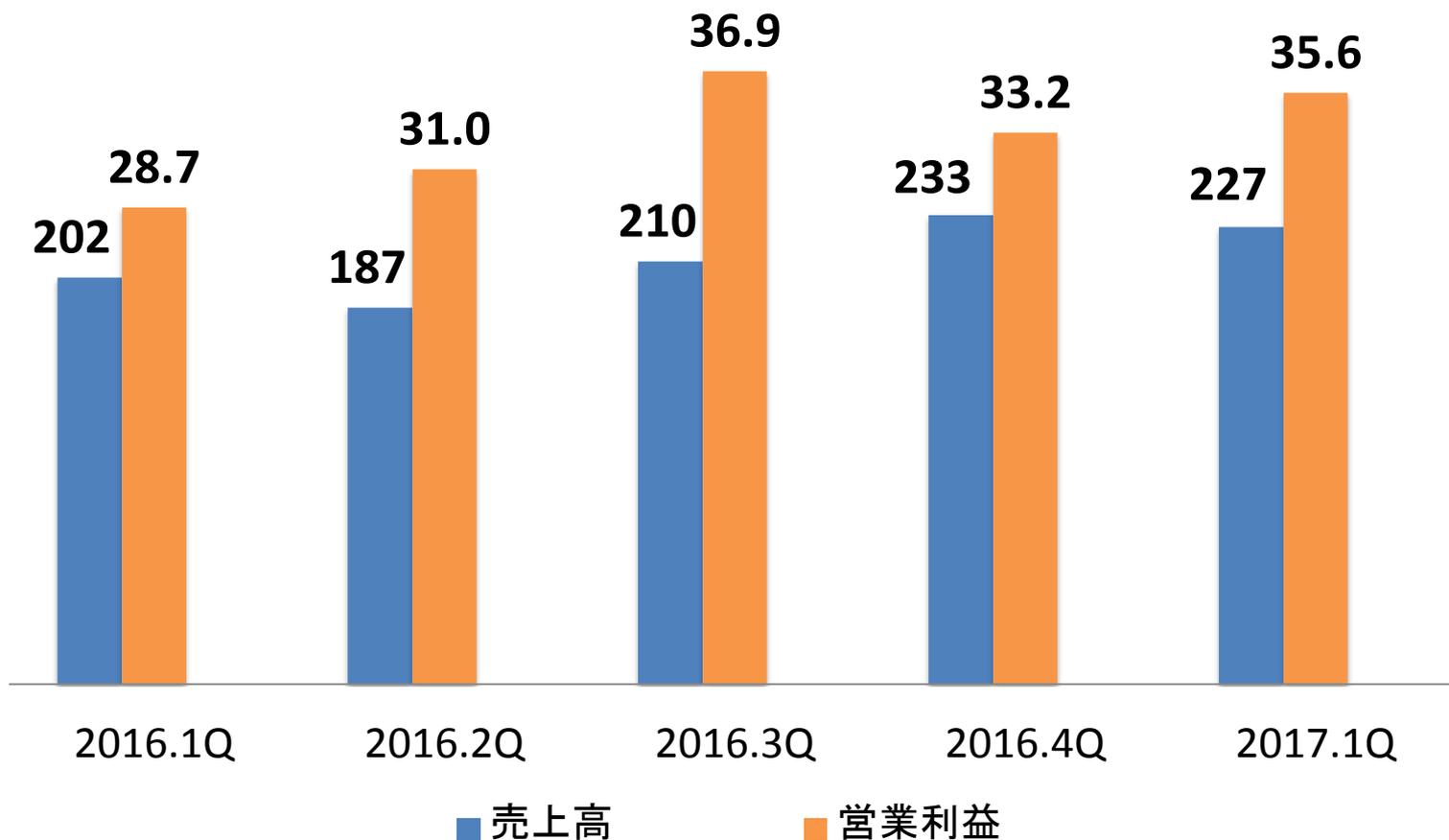
(億円)



3. 業績推移 (四 半 期)

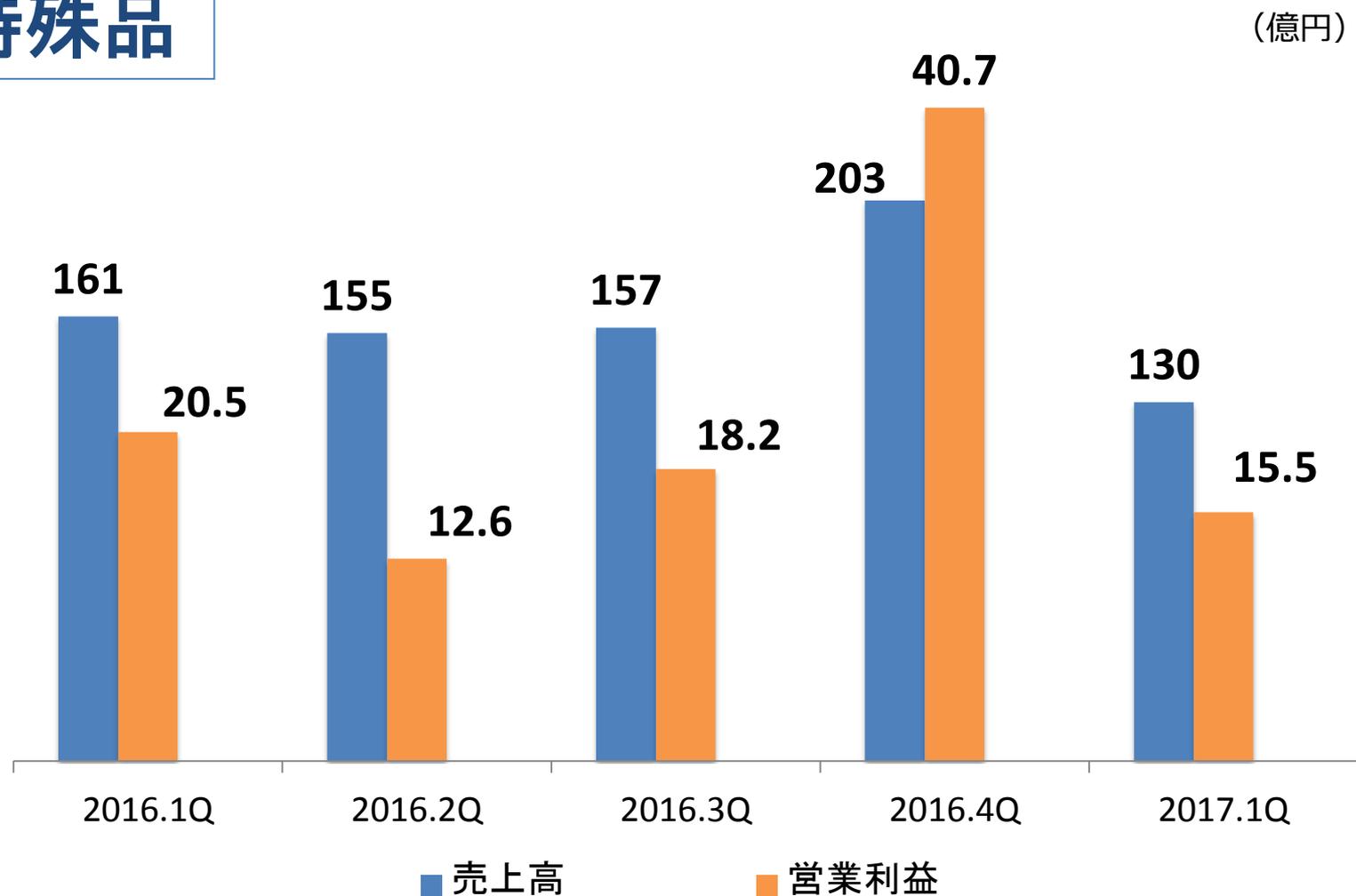
化成品

(億円)



3. 業績推移 (四 半 期)

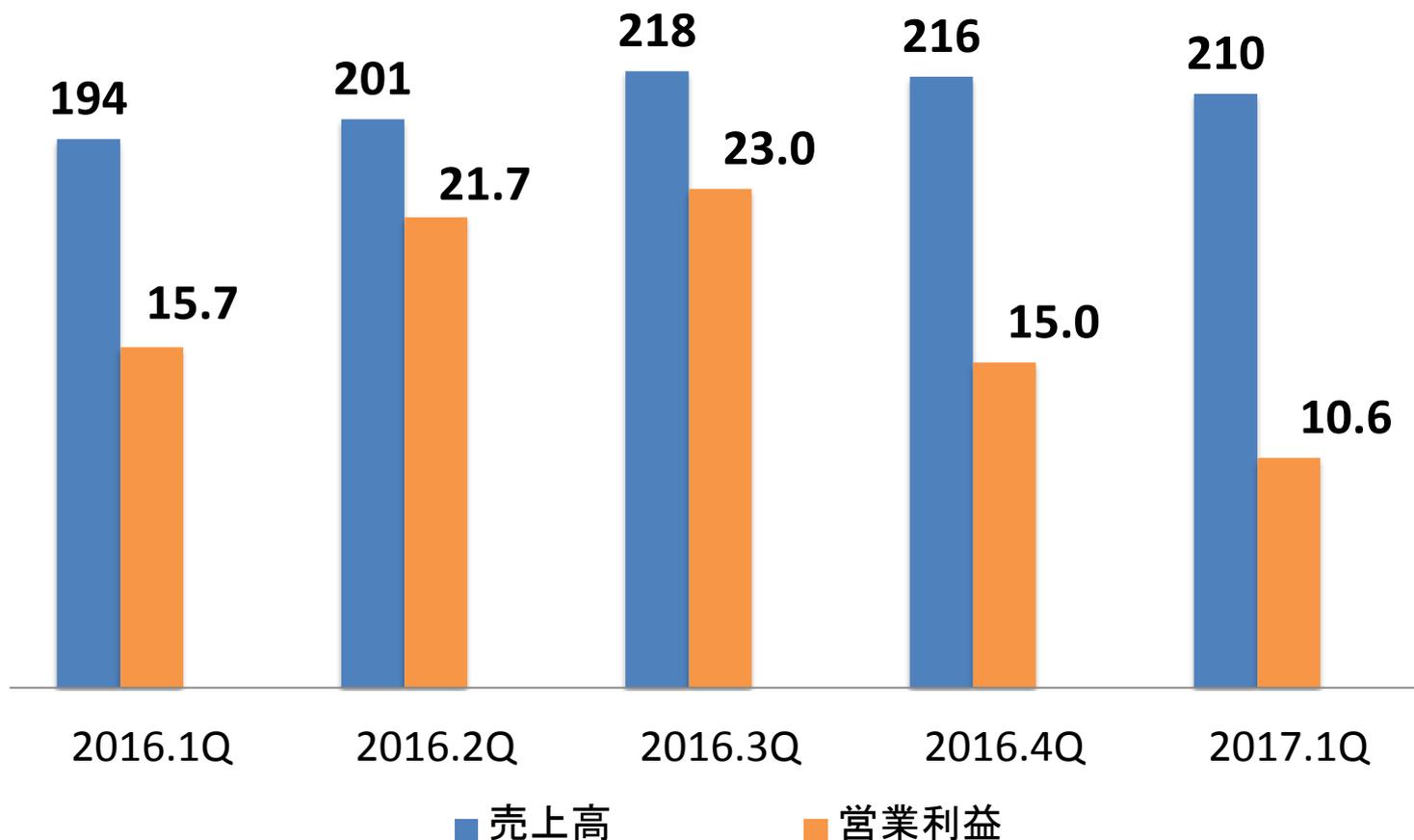
特殊品



3. 業績推移 (四 半 期)

セメント

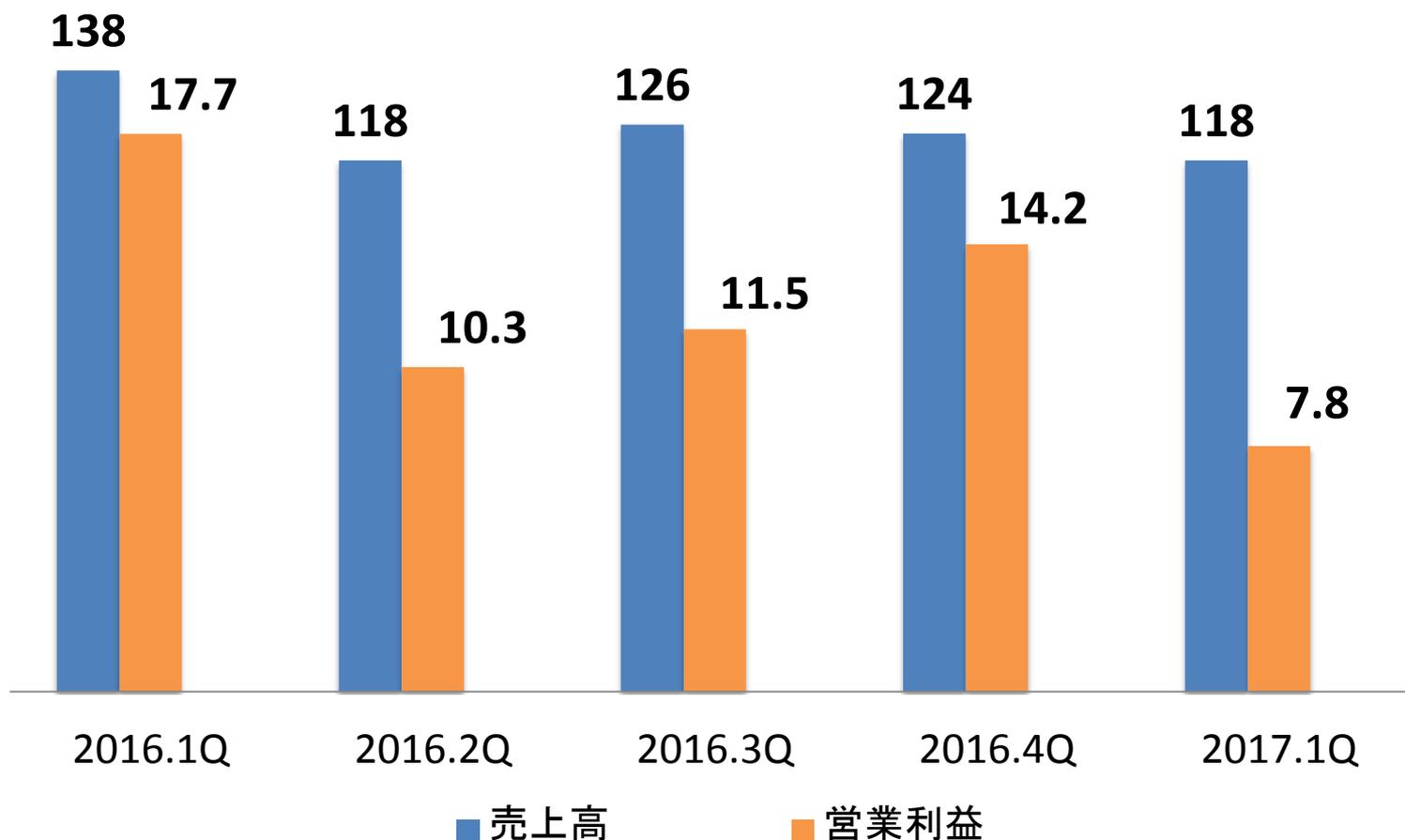
(億円)



3. 業績推移 (四 半 期)

ライフアメニティー

(億円)



本資料に関するご注意

本資料は情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。

本資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。

また、当社の許諾なしに掲載情報を使用（複製、改変、頒布、販売、転載、出版等を含む）することはできません。

Chemistry with a heart

TOKUYAMA

